

鹿児島地域振興局だより

春号

令和5年3月



三島村 硫黄島「東温泉」

硫黄岳を背に、岩場に湧き出す露天風呂で、全国の秘湯ファンの人気を集めています。

(泉質:硫黄明ばん泉)「一生に一度は行きたい」と温泉マニアも憧れる、知る人ぞ知る秘湯。



発行・編集

鹿児島地域振興局総務企画課

〒892-8520

鹿児島市小川町3番56号

TEL 099-805-7206

各部の動き

-
- **総務企画部** 1
- ・「新春 みしま村焼酎フェア」が開催されました
 - ・日本一の黒牛とカンパチを贈呈しました！
 - ・「～近く，巡る，知る～かごしま体験旅スタンプラリー」を実施しました！
 - ・「令和4年度鹿児島地域づくり表彰」の表彰式を行いました
-
- **保健福祉部** 4
- ・「鹿児島地域認知症施策推進会議」を開催しました
-
- **農林水産部** 5
- ・かごしま里・山・海の幸めぐりバスツアーを開催しました
 - ・「県フラワーコンテスト」が開催されました
 - ・「世界一桜島大根コンテスト」が開催されました
 - ・「鹿児島地域の農林水産物 冬のうんまかマルシェ」を開催しました
 - ・4Hクラブ員のほ場巡回を実施しました
 - ・田代地区課題解決検討会で地域計画作成に向けても一歩を踏み出す
-
- **建設部** 8
- ・「令和4年度鹿児島港ボランティア清掃作業」を実施しました
 - ・鹿児島南特別支援学校の本体が完成しました
 - ・新川に架かる「第一田上橋りょう」上り線の橋桁を架設しました
-



■「新春 みしま村焼酎フェア」が開催されました

令和5年1月6日（金）から12日（木）にかけて、仙巖園の土産処「薩摩のれん」において、三島村主催で三島村の焼酎を販売するフェアを開催されました。

大好評で一度完売となった「長期貯蔵原酒みしま村」や令和4年の新酒を瓶詰めした「焼酎みしま村荒濾過」などが発売され、県内外の来場者に三島村の魅力を感じてもらえたことでしょう。



■日本一の黒牛とカンパチを贈呈しました！

～プロスポーツキャンプ ジュビロ磐田（令和5年1月23日）、
いわきFC（令和5年1月29日）激励式～

鹿児島県では、県内でスポーツキャンプを行う団体に対し、特産品を激励品として贈呈することにより、歓迎の意を表しています。今年度、鹿児島地域振興局管内では、キャンプに伴い2つのサッカーチームについて歓迎式が行われ、知事激励品として日本一の黒牛肉とカンパチを贈呈しました。また、歓迎式を行わないチームに対しても、激励品を贈呈しました。



■鹿児島地域の体験型観光施設をめぐる

「～近く、知る、巡る～かごしま体験旅 スタンプラリー」を実施しました！

令和4年10月1日（土）から令和5年1月31日（火）にかけて、
鹿児島地域（鹿児島市、日置市、いちき串木野市三島村、十島村）



の体験型観光施設などを
巡る「～近く、知る、巡る～かごしま体験旅
スタンプラリー」を実施しました。

多くの御応募をいただき、誠にありがとうございました。

今回のスタンプラリーで、鹿児島地域の
魅力をより感じていただき、引き続き、様々
な体験施設などを御利用いただければと思
います。

■「令和4年度鹿児島地域づくり表彰」の表彰式を行いました

令和5年2月22日（水）、鹿児島地域振興局において「令和4年度鹿児島地域づくり表彰」の表彰式を行いました。

「鹿児島地域づくり表彰」は、鹿児島地域振興局管内（鹿児島市、日置市、いちき串木野市、三島村、十島村）において共生・協働による地域づくりなどの地域に根ざした積極的な活動に取り組んでいる個人・団体を表彰することにより、地域づくり活動の一層の促進・活性化を図ることを目的に行っています。今年度は、1個人・2団体が受賞されました。

詳しくは、県ホームページ『「令和4年度鹿児島地域づくり表彰」の表彰式を行いました』をご覧ください。

個人・団体名 (敬称略)	活動場所	内容
富山 開正	鹿児島市	鹿児島市立青少年育成センター青少年育成委員として青少年の声かけ活動や巡回を通じた非行の未然防止・早期発見に尽力するなど、地域の青少年育成等に貢献
八重地区棚田保全委員会	鹿児島市	棚田オーナー制度の導入や棚田へのイルミネーションの設置などを通じた地域の環境保全や都市部住民との交流促進などに貢献
美山未来つなぎ隊	日置市	荒廃した竹林の整備や空き家改修などに取り組み、共生・協働による持続可能な地域社会づくりや環境の保全に貢献

受賞された皆様の、今後ますますの御活躍と御健勝をお祈り申し上げます。



受賞された個人・団体及び関係者の皆様

保健福祉部

■「鹿児島地域認知症施策推進会議」を開催しました

認知症施策の円滑な企画・運営及び持続発展的な取組に資するために、令和5年2月22日（水）、「鹿児島地域認知症施策推進会議」を開催し、地域の認知症施策に関する現状や課題について、保健所と管内市村・関係機関等で情報共有や意見交換を行いました。



当日の様子

今年度は、「認知症の早期診断・早期対応の推進」、「認知症の人やその家族への支援の充実」をテーマに、活発な意見交換がなされました。

認知症になってもできる限り住み慣れた地域で社会参画しながら尊厳を持って地域の人々とともに暮らし続けることができる社会の実現を目指し、引き続き関係機関が連携を深めていく必要があることを確認しました。

「認知症の早期診断・早期対応の推進」

《認知症についての相談窓口》

まずはかかりつけ医や地域包括支援センターに相談し、必要時、認知症サポート医や認知症疾患医療センターなどの専門医療機関を受診しましょう。

《鹿児島保健医療圏域の認知症疾患医療センター》

認知症の詳しい診断や症状への対応、医療相談などを行う専門の医療機関です。

- ・公益財団法人慈愛会谷山病院（鹿児島市小原町 8-1） Tel.099-269-4119
- ・医療法人猪鹿倉会パールランド病院（鹿児島市犬迫町 2253） Tel.099-238-0168
- ・鹿児島大学病院（鹿児島市桜ヶ丘 8 丁目 35-1） Tel.099-811-7388



「認知症の人やその家族への支援の充実」

認知症サポーターキャラバンの
マスコット「ロバ隊長」

《認知症ケアパスの利用》

各市村では、認知症の人やその家族が「いつ」「どこで」「どのような」医療や介護サービスが受けられるのか、認知症の形態に応じたサービス提供の流れを地域ごとにまとめた「認知症ケアパス（ガイドブック）」を作成しています。

お住まいの地域の「認知症ケアパス」については、高齢者福祉担当部局、地域包括支援センター等にお問い合わせください。



管内3市2村の認知症ケアパス

農 林 水 産 部

■かごしま里・山・海の幸めぐりバスツアーを開催しました

【林務水産課水産係】

鹿児島地域振興局内で生産される農林水産物の魅力を広く県民の皆様へPRし、消費拡大につなげることを目的として、12月26日（月）、2月9日（木）に「かごしま里・山・海の幸めぐりバスツアー」を開催しました。

応募者の中から抽選で選ばれた40名が、桜島地区での桜島大根収穫体験や養殖カンパチ餌やり体験、錫山地区でのせんりょう採取体験、松元地区でのお茶の淹れ方体験、美山地区でのいちご狩り体験を行いました。

今後も当管内の農林水産物の消費拡大を図るため、同ツアーを企画し、その魅力発信に努めていくこととしています。



桜島大根収穫体験



せんりょう採取体験



養殖カンパチ
餌やり体験

■「県フラワーコンテスト」が開催されました

【農政普及課技術普及係】

2月2日（木）、県民交流センターにおいて、県フラワーコンテストが開催され、鹿児島市吉野町の鎌田洋平さんのオリエンタルユリが鹿児島県知事賞を2年連続で受賞しました。

鎌田洋平さんは新規就農5年目ですが、山野草残さ等を堆肥化した緑肥や土壌改良材の投入による土づくりにこだわるとともに、InstagramなどのSNSを活用した直売及びネット販売により直接消費者の声を把握し、そのニーズに応えられるよう品種の選定や栽培方法を工夫していることが評価されました。



授賞式の様子



鎌田洋平さんの
オリエンタルユリ

■「世界一桜島大根コンテスト」が開催されました

【農政普及課技術普及係】

1月28日（土）、桜島の火の島めぐみ館で、桜島大根の栽培技術や商品性の向上を図ることを目的とした「第23回世界一桜島大根コンテスト」が開催されました。

今年は昨年9月の台風や1月下旬の積雪の影響から出品点数が40点と減少しましたが、コンテストに出品されたものは、いずれも大きさ、形状、色沢等に優れ、甲乙つけがたいものでした。

今回はギネス世界記録の更新はなされませんでした。引き続き生産者の方々の生産意欲の向上を図りながら、商品性の高い桜島大根が生産されるよう支援してまいります。



受賞した桜島だいこん



授賞式の様

■「鹿児島地域の農林水産物 冬のうんまかマルシェ」を開催しました

【農政普及課畜産係】

2月11日（土）・12日（日）の2日間、イオンモール鹿児島において、鹿児島地域の農林水産物の魅力発信と認知度向上を図るため、「鹿児島地域の農林水産物 冬のうんまかマルシェ」を開催しました。

マルシェでは、和牛日本一となった「鹿児島黒牛」、桜島だいこん、サワーポメロ、水産物加工品、原木しいたけのPR販売を行うとともに、農林水産物ブロックモデルの展示やTVチャンピオン レゴブロック王選手権 三冠王のブロック教室を開催し、子供たちをはじめ幅広い年齢層の皆様楽しんで頂きました。



農林水産物・加工品の販売



農林水産物ブロックモデルの展示

■ 4Hクラブ員のほ場巡回を実施しました

【農政普及課日置市駐在】

近年、コロナ禍の影響で集まる機会が減少しクラブ活動が停滞していたため、相互の経営をもっとよく知り合おうという目的で、9月13日（火）と1月13日（金）の2回、各員のほ場を巡回しました。

各員の経営課題、今後取り組みたい事項などを出し合い、経営状況の現状を確認できました。

その後の懇親会では「なぜ我々は集まるのか？」等をテーマに、仲間たちで楽しみながら深い議論ができました。



農林水産物・加工品の販売



農林水産物・加工品の販売

次回の定例会では出された課題を整理・共有し、次年度のクラブ活動の取組を検討する計画です。

■ 田代地区課題解決検討会で地域計画作成に向けても一歩を踏み出す

【農政普及課日置市駐在】

2月14日（火）、田代地区及び集落営農法人田代ビレッジの今後の経営方針・計画の検討に向け、課題解決検討会を開催し、講演会で梅月堂社長から課題解決の実践事例を学び、その後、ワークショップを行いました。

ワークショップでは田代地区の農業者等と外部の関係者を交え、1班約7名4班に分かれて実施し、田代ビレッジメンバーのフィリピン出身者からは、率直な意見を英文で記載するなど多くの意見が出されました。



当日の様子



当日の様子

これらの意見を、今後、地域計画などにも反映させていく計画です。

建設部

■「令和4年度鹿児島港ボランティア清掃作業」を実施しました

令和4年12月1日（木）「かごしまみなと・なぎさボランティア協会」（別府信行会長）及び「鹿児島地域振興局建設部」において、鹿児島港本港区の港湾用地，駐車場及び緑地の清掃活動を実施しました。

この清掃活動は、鹿児島県土木部技術職員のOBの方々に構成される「かごしまみなと・なぎさボランティア協会」が主体となって、平成19年度から毎年、鹿児島港周辺の清掃活動を実施しているところです。

なお、当該区域を所管する鹿児島地域振興局建設部は、鹿児島港環境美化活動事業（ゼロ予算事業）として参加しており、鹿児島港を訪れる方々に、気持ちよく港湾を利用していただけるよう、今後も施設整備や環境保全に努めてまいります。



〈清掃作業参加人員〉
協会員約 60 名
建設部職員約 30 名



■鹿児島南特別支援学校の本体が完成しました

令和3年3月に着手した鹿児島南特別支援学校の本体工事が、令和5年1月に完成しました。現在、屋外附帯施設等の工事を行っており、令和5年4月開校に向けて、準備を進めているところです。

この施設は、近年の特別支援学校に在籍する児童生徒数の増加傾向や、障害の重度・重複化を鑑み、生徒一人一人の教育的ニーズに対応する、高機能かつ多機能な施設環境の整備を目的としています。

積極的に県産木材を使用し、児童生徒に優しい地域性豊かな温もりと安らぎのある空間を形成しています。



全体 外観



エントランスホール



1階ギャラリー



プレイルーム

■新川に架かる「第一田上橋りょう」上り線の橋桁を架設しました

新川については、河口から田上橋までの6.8 km区間において河道拡幅等の河川改修を計画しております。

これまでに河口から天神公園近くの新天神橋までの約4.2 km区間において河道拡幅を概ね終え、現在、鹿児島本線の第一田上橋りょうの架け替え工事を行っております。

令和4年大晦日20時から令和5年元旦6時にかけては、JRの運行を調整しながら、第一田上橋りょう上り線（下流側）の橋桁を架設しました。

令和5年度には、下り線（上流側）についても同様に橋桁の架設を計画しており、その後の河道拡幅等により新川の治水安全度の向上が図られ、浸水被害等を防ぐことが期待されます。



架設前の状況



架設後の状況



橋桁の架設状況



橋桁の架設完了状況



平面図